

大阪城

2024
10/28
(月)
14492
号

全港
西成
分會

224
6647-
4947

先週末、大阪・大東市にあるテレビを作っている船井電気が460億円の負債を出し破産した。約2000人の社員は解雇だという。下請や取引先も混乱するし、先行きの暗い話です。

テレビなどの生活家電を作る会社がどんどんなくなっているようです。産業界の土壇場のところで必要なき導体でも日本の力量は落ちていきます。普通の半導体でも台湾の企業のカモカリー。国が北用近い金を出して、熊本で作ろうとしている、状況です。

先端のスパ、3ナノとかいう、1ミリの10万分の1という線幅の半導体は北海道で「ラビダス」という会社を作り国が1兆円以上金をつぎ込んで来年ぐらいに最先端のものを作ろうとしています。うまくいく保障はありません。日本は科学立国というカンパニをかかれています。基礎でも応用の分野でも力を出さなくてはなりません。社会の分野では。

大阪地検の(元)検事正が部下の女性検事に暴行を加えたとして、準強制性交罪に問われた10分の裁判で、その事実を認めたと報道されています。

6年間、苦しんでいた女性検事は、勇気を出して、元の上司で大阪地検トップの検事正を告発したという。明治の西洋的近代化の流れで、作り上げてきた官僚的行政機構が、社会の交代の中で転換点にあるようです。

与党(自民・公明)大幅議席減 大きく変わる政治地図

昨日の投票日、会場の新今宮
小中学校で投票してきました。
仲間の労働者の姿が多く、政治
的関心が高くなっている様子
うかがわれました。

ひと昔、簡易宿泊所(ドヤ)では
住民票が取れなくて投票に来る
人が少なかつたのですが、地域
も様変わりしています。

早朝のビラなので確定議席を見
ることができないのですが、与
野党過半数をめぐる攻防は、き
わめて緊張感あるたたかいで今
日の報道では結果が確定してい
ることとおもいます。

いずれにしても与党2/3を
もって「野党に文句いわせん」と
いうような、安倍一強独裁とい
われるような時代が終わって与
野党ほほぼ均衡状態なので、
「話し合い」「妥協の論議」「政策
論争」の時代になればいいとお
もいます。どんな政権が生まれ
るか注目したいと思います。